

報告

天文教育普及研究会・東北支部集会

東北支部 支部長 伊藤芳春

今年度の東北支部集会は、国立天文台水沢観測所けやき会館（図1）を会場に、11月12日（土）、13日（日）の2日間にわたって行われました。



図1 会場のけやき会館

参加者は26名、発表数は12件でした。支部長の開会式挨拶の後、恒例の自己紹介があり、講演、研究発表・実践発表と続きました。

講演および発表のタイトルは次のとおりです。

■ 講演

「月周回衛星で探る月の内部」（図2）
花田英夫（水沢観測所）

■ 実践報告・研究発表（図3～7）

「生徒は宇宙をどう認識しているか」
市川 仁（仙台市科学館）
「オーロラ～夜空を彩る神秘のメカニズム～」
殿村泰弘（しらかし台中）
「食連星系の光度曲線解析実習のために」
島佳織、中村泰久（福島大）
「ToUCamとRegistaxによる火星写真撮影の実際」
永沢敏昭（横手南小）
「流星の電波観測中に偶然ノイズとして捉えた太陽フレア」
松沢孝男（茨城高専）

「蔵王星の会」

大槻 功（阿武隈天文同好会）

「国立天文台水沢観測所／VERA観測所の広報普及活動の取り組み」

亀谷 收（国立天文台水沢観測所）

「ライトダウン甲府バレー2005」の実践報告

松下真人（山梨県立科学館）

「星空観察ネットの広場の活動－金星ライバー」
千島拓朗（宮城教育大）

「予備校での経験から」
横澤一男

「手作りを主体とした天文イベント企画について」

菊池信（小岩井農場まきば園天文館）

「夜空メーター2005年の活動」

伊藤芳春（鷲沢工業高）

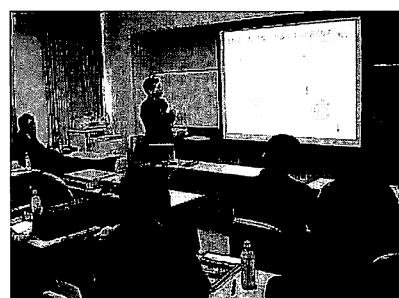


図2 花田氏による講演

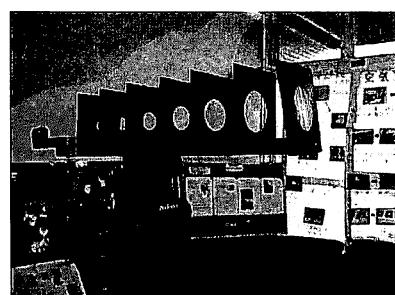


図3 ロビーでの展示発表



図4 発表の様子(1)



図5 発表の様子(2)

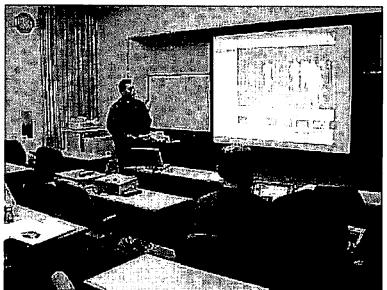


図6 発表の様子(3)

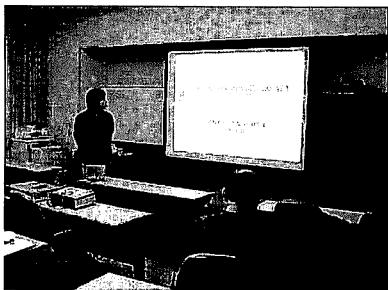


図7 発表の様子(4)

初日の夜には懇親会があり有意義な情報交換が行われました。2日目の発表会後、観測所のご厚意により観測所見学会が行われました。木村記念館、旧本館、電波望遠鏡の見学会が行われました（図8、9）。

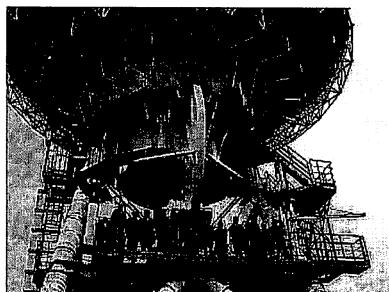


図8 電波望遠鏡の見学



図9 木村会館の前で

最後になりましたが、いろいろお世話になりました国立天文台水沢観測所の花田英夫先生、亀谷收先生、地元世話人の酒井栄さんに感謝申し上げます。

来年度の開催地は未定ですが、多くの方に参加していただけるよう計画していくたいと思っています。